

## 第1回

# 子育て支援の現状と課題 ～自分たちが出来る子育て支援を考える～ 令和5年10月14日(土)

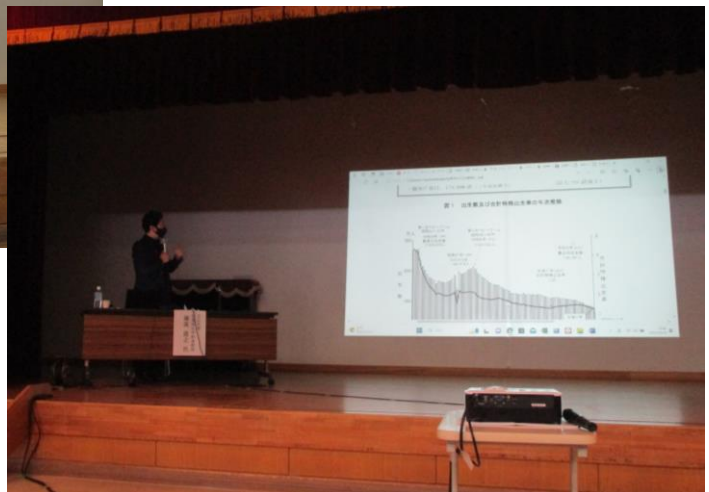
講師：立正大学 社会福祉学部 准教授 <sup>ふじたか</sup>藤高 <sup>なおゆき</sup>直之 氏

本講座では、子育て支援の現状と課題の視点として①支援の必要性②支援の現状と課題③自分たちに出来る支援のうち、特に③を中心に進めていただいたと思います。

現実には少子化が進んでいるが、その原因が女性の社会進出を支援してこなかった事であり、必要性については身勝手ながら自分たちの老後の生活にも影響するだろう事を実感したがいささか遅すぎた感じがします。

とはいえ、身近で出来る子育て支援はと言われるとまだまだ問題は多く、子育て家庭の経済的困窮、精神的不安による育児放棄、虐待、不安からくる周囲への不信について地域はどれだけ寄り添えるのだろうか？

今回の講座では情報を把握することで無理解を理解に変え、共感し、活動するというプロセスを示していただいたと思います。地域も少しずつ変わってゆく必要性を感じた講座でした。



### ○参加者の感想・意見について（主なもの）

- ・フードバンクやこども食堂など自分たちが出来る子育て支援について知ることができた。子育て支援の現状と課題を知るには、やはり現役の子育て世代の声をもっと集めて本当に必要な支援や課題を知っていったらいいと思う。
- ・私たちの時代は高度成長期で毎日夜遅くまで仕事に追われて寝に帰るだけで、子供は妻に任せる状況で、母子家庭の様でした。今は夫婦で子育ての環境も良く、支援制度も充実していると思います（育児休暇支援制度他）